



愛知県立一宮南高等学校「総合的な探究の時間」を伝えるニュースレター



B RIDGE

教科・地域社会・未来への架け橋となる学びの時間



未来を生き抜く人材育成事業「キャリア教育コーディネーター活用事業」モデル校の指定を受けています。

1年生（45回生）中間発表会 振り返り

11月の1年生中間発表会は、通常の教室やメンバーとは異なる環境で実施したことで、多くの生徒は、新しい視点からさまざまな意見を得て、普段気づかなかった探究活動の改善点を明確にすることができました。

生徒たちは「他のクラスの発表の良かった点を取り入れて自分たちの発表も向上させたい」といった意見を述べ、他のグループの発表を通じて自ら課題に気づくこともありました。また、発表の仕方や見せ方の工夫から多くのヒントを得たようです。

最終発表会に向けて、再度、中間報告会を行う予定です。「他の班を上回る素晴らしい発表をしたい!」「前回の挑戦をリベンジしたい!」といったライバル心が芽生え、生徒たちのモチベーション向上につながりました。



振り返りコメント（一部）

❶ 数字を使うことで説得力は増すが、想像しにくいため例えを使いながら発表したい。

❷ 表面にしか触れていなかったことを反省しています。私たちは今度どのようにしていくのかも含めて探究していきたいと思います。

❸ 解決方法は一つではないので、考えを深めたくさん出そうと思った。

❹ 課題の設定があいまいだった。海外に視点を広げたが、逆に分かりにくくなってしまったので身近な話題にしていきたいと思った。

❺ 規模が大きすぎて、自分たちでは解決が難しいものが多かったから、身近なものについての問題の発表にしていきたいと思った。

❻ 相手に一方的に訴えかけるのではなくて、相手も巻き込んだ発表にしていきたい。